

躍進の理念

株式会社躍進は、創業以来一貫して「価値ある安心・空間・環境を創造する」を根幹に、地域のホームドクターとして、快適な住環境をお客様にご提案してまいりました。

今回、熱交換塗料タフコートをご提案するに当たり、「伝わりやすい」「理解できる」「感動する」「使用したくなる」「社会貢献できる」をテーマに掲げ、ご紹介させていただいております。

従来の遮熱塗料の常識を覆したこの「熱を消す塗料」は、今や国境を越えてその実用化が進んでいる最中であり、温暖化対策を必要とするあらゆる都市・あらゆる環境に応用する事によって「CO2 排出」→「ヒートアイランド現象」→「地球温暖化」といった、一連の環境破壊の構図に対して、着実に成果を上げつつあります。

この「熱交換塗料タフコート」による使用例を挙げるならば、
・真夏の炎天下、通学路や校庭、体育館屋根やプールサイド等、裸足で歩ける消熱効果で児童の熱中症対策に貢献。
・住宅建物への塗布による快適な住環境の実現。
・サイクリング・マラソンコース等の沿道で、観客の皆様が快適に応援できる等、数を上げれば次々とご提案できる可能性を秘めた、優れた塗料です。



熊谷市では、暑さ対策プロジェクトチームにおいて市内9か所ある保育園の地面の蓄熱・反射熱の緩和により、12.2℃～18.1℃の温度差を実現し快適な保育環境を確保。

カーボンオフセット証明書を発行致します。

目黒区では、地球温暖化防止設備導入助成制度により、「熱交換塗装」対象事業に認定。

小学校の校庭へ採用する等、未来を担う園児や児童の熱中症ややけど防止、冷暖房効率の向上により省エネ・節電に貢献しております。

私共はあらゆる地域にて助成して頂き、皆様と躍進が一丸となって、日本のCO2削減温暖化対策の一助に貢献できればと考えております。

そして、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいては、沿道の輻射熱の緩和、関連施設への快適な環境の実現により、小さなお子様からお年寄りの皆様が、東京オリンピック・パラリンピックをいつまでも心に残る素晴らしいイベントとして、皆様の心に刻んで頂ける様、躍進は「熱交換タフコート」をご提案致します。



Information - お問い合わせ先 -



株式会社 **躍進**

🔍 躍進

🔍 検索

住所：埼玉県さいたま市見沼区中川 106-1

TEL：048-688-3388 FAX：048-680-7615

Mail：info@yakushin.jp

URL：http://www.yakushin.jp

日本のおもてなしが世界を変える ～ OMOTENASHI Project ～



COJ CARBON OFFSET JAPAN 当社はカーボンオフセットという手段で地球温暖化防止に取り組むCOJ会員です

熱交換塗料 タフコート D42・D47



国連環境機関

国土交通省

カーボンオフセット認証

新技術情報提供システム「NERIS」登録

熱交換塗料の特徴

25℃以上



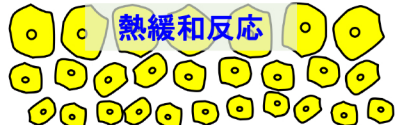
摂氏 25℃を分岐点に入熱をコントロールします。

25℃以下



気温 25℃を下回ると熱収縮が始まり機能材の構造特性により室温低下抑制します。

汚れに強い塗面は熱を溜めにくい性質をもち同時に高い耐久性を示します。



塗装下部：日没後、熱の放出が大きく、熱帯夜対策に有効。



特殊機能材

熱交換塗料は、塗料に含まれている熱を、運動エネルギーとして消費する特殊機能材が含まれており、摂氏 25℃を境に太陽熱の入熱をコントロールします。この熱貫流への逆転現象が、夏の冷房、冬の暖房不可を軽減。遮熱塗料で発生する輻射熱が大幅に緩和され、ヒートアイランド現象の緩和に貢献します。

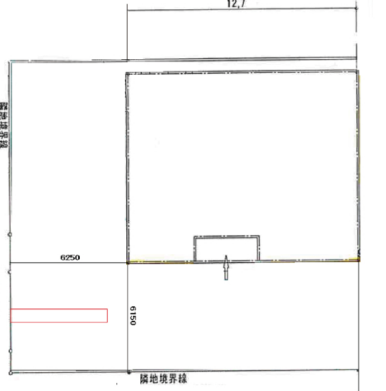
躍進消熱塗料 熱交換タフコート

弊社社屋屋根 において、熱交換塗料タフコートを塗装。データの取得継続的に行います。また本社敷地内駐車場に消熱体感スペースを設置。実際に皆様が触れて頂き、是非その温度差を体感してください。環境対策を真剣に考え学び、実行する弊社の姿勢をご理解頂ければ幸いです。お気軽にお越しください。

■弊社社屋屋根 熱交換塗料タフコート塗装工事 概要

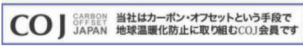


■弊社敷地内駐車場 消熱体感スペース塗装工事 概要

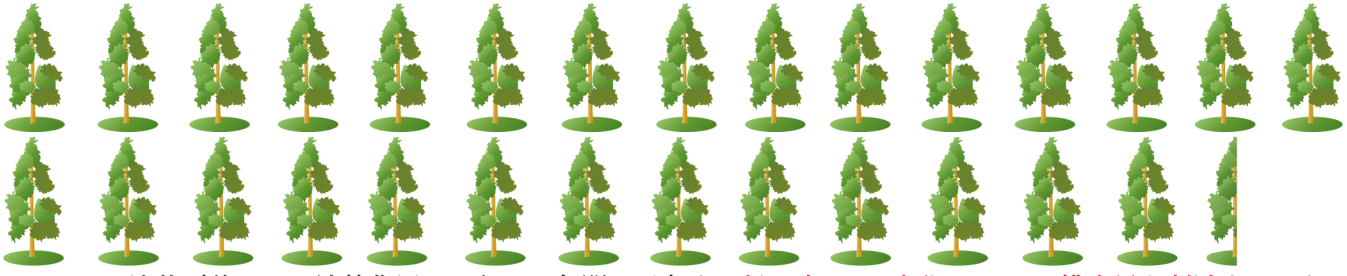


官公庁における登録・認定

機関名	名称	内容
国連環境機関	カーボンオフセット	CO2 排出権付き カーボンオフセット認証
国土交通省	新技術情報提供システム「NETIS」登録 NO.HR-100011-A	遮熱型塗布式カラー舗塗工法 遮熱のカラー塗装工法
埼玉県	新技術認定	熱交換塗装を施した 平板ブロックに採用
東京都	新技術認定	NO.0701028 号
東京都墨田区	地球温暖化防止設備導入 助成制度	「熱交換塗装」対象事業認定
大阪府	環境農林水産総合研究所 熱交換機能	効果認定



熱交換塗料タフコート D-42・D-47 は、国連環境機関の基準に準拠したカーボンオフセットを始め、国土交通省が整備した新技術情報提供システム「NETIS：New Technology Information System」登録、東京都・埼玉県の新技術認定の取得や墨田区の助成制度に対象事業として認定される等、世界規模での環境対策に貢献する、優れた塗料です。



1,000m2 の塗装面積による消熱作用により、1 年間に吸収する杉の木 28.5 本分の、CO2 排出量を削減することが出来ます。

熱交換タフコート 施工手順

■弊社社屋屋根



①施工前全景



②プライマー攪拌



③プライマー塗布



④タフコート攪拌



⑤タフコート (1 回目塗布)



⑥タフコート (2 回目塗布)

■弊社駐車場



①施工前全景



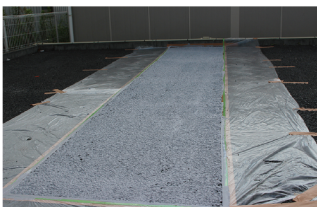
②プライマー (1 回目塗布)



③プライマー (2 回目塗布)



④タフコート (1 回目塗布)



⑤タフコート (2 回目塗布)



⑥タフコート (3 回目塗布)

消熱効果を実証



19.8℃
温度低下

社屋屋根 施工前
69.3℃



社屋屋根 施工後
49.5℃



15.3℃
温度低下

駐車場施工前
63.6℃



社屋屋根 施工後
48.3℃